



鈴鹿市議会議員 なかにしだいすけ の活動報告  
**議会報告2012**  
<http://www.daisuke-nakanishi.net/>  
[daisuke.nakanishi@gmail.com](mailto:daisuke.nakanishi@gmail.com)

2012  
12月議会

発行者:  
中西大輔と鈴鹿を育てる会  
鈴鹿市南若松町296-12  
TEL/FAX:059-368-1110

携帯からブログをどうぞ

日々の活動から時事ネタで考えることまで、いろいろ書きつづっています。  
<http://blog.goo.ne.jp/daisukesodate/>



# 12月定例会報告

補正予算は災害復旧関連費用を中心  
に4件の請負契約は平田野中移転新築

## 選挙で5千万以上

12月議会では補正予算が2本出ました。初日に9号を議決した後、それを受けた形で80号を審議となりました。9号は、衆院選挙費用で525万円の増額となり、その財源は県からの委託金です。

## 80号補正予算について

80号は、総額9億5185万円で千円の増額となっています。主要な内訳は、民生費（福祉関連）で約4億5千万円、災害復旧費で約2億5千円、衛生費で約1億2千万円となつておる、

## 災害復旧について

災害復旧費の内訳について、土木に1億9500万円、農林で6千万円となっています。その財源のほとんどは地方債発行と一般財源で、鈴鹿市の持ち出しとなつています。地方交付税などで優遇されることなどから、地方債が1億5千万円発行されました。

土木関連全体で502件の被害があり、道路などの施設修繕で約1億5千万円、稻わらや土砂の撤去に約4千4百万円がかかっています。また、農業関連全体で141件、農地復旧に1千1百万円、農道・水路修復に約3千の百万円、応急工事に1千万円となつています。

## 福祉サービス費も

民生費の障害福祉サービス事業で4億1500万円、立体駐車場そばへの電気自動車用急速充電器設置などがあります。

## 法が変わると条例も

議案79～85号は、法律の改正などによる条文整理です。79号はいわゆ

り意見がありました。これらは、施設修繕や漁港管理についての議論がありました。8号は、このような宣言の必要性が、別の予算項目から関連費用として支出されています。

8号は、このように宣言の必要性を記載、8号は条項の整理です。号は議会基本条例で参考人や公聴会を開けるようになったことに関連して、83号は寡婦（寡夫）控除の申請が不要に、84号は技術管理者の資格についての議論がありました。

86号は、このように宣言の必要性についての議論がありました。8号は、このように宣言の必要性についての議論がありました。

8号は、このように宣言の必要性についての議論がありました。

8号は、このように宣言の必要性についての議論がありました。

## 自治ばかりがいい

る工事の建築確認申請の手数料について、8号は法律名の変更、82号は議会基本条例で参考人や公聴会を開けるようになったことに関連して、83号は寡婦（寡夫）控除の申請が不要に、84号は技術管理者の資格についての議論がありました。

8号は、このように宣言の必要性についての議論がありました。

8号は、このように宣言の必要性についての議論がありました。